

(注)本情報開示後12時間が経過する時点(日本時間2003年10月9日午前4時頃)までは、当該情報のお知らせをご覧になった場合、証券取引法第166条第3項及び同執行令第30条の規定により、インサイダー取引規制に関する第一次情報受領者となりますので、十分ご注意願います。

平成15年10月8日

各 位

会 社 名 A O C ホールディングス株式会社
 代表者名 取締役社長 小 長 啓 一
 (コード番号 5017 東証・大証第一部)
 問合せ先 I R グループ
 シニア・マネジャー 関 川 宏 一
 (TEL 03-3547-1616)

中間期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成15年5月30日の決算発表時に公表した平成16年3月期の中間期(平成15年4月1日~平成15年9月30日)連結業績予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 平成16年3月期連結中間業績予想数値の修正(平成15年4月1日~平成15年9月30日)

	売上高	経常利益	当期利益
前 回 発 表 予 想 (A)	230,674	1,633	1,385
今 回 修 正 予 想 (B)	221,000	2,300	1,800
増 減 額 (B-A)	9,674	667	415
増 減 率	4%	41%	30%

(金額の単位:百万円)

2. 主な修正の理由

売上高は予想を若干下回ったものの、アラビア石油が米国メキシコ湾において生産する天然ガスの販売価格が堅調に推移したことに加え、富士石油の石油精製事業において、原油価格が当初予想に比べ高値で推移した結果、在庫評価の影響が少なかったことなどにより、経常利益は約7億円増加の23億円、当期利益は約4億円増加の18億円となる見込みであります。

なお、通期の連結業績予想につきましては、現在見直し作業中であり、数値が確定次第公表する予定であります。

以 上